

令和 7 年度

決算特別委員会資料

(一般会計)

こども未来部小中一貫教育推進室

令和 7 年度決算概要

■教育指導事業 8,592,253円

加東市のひと・もの・ことから学ぶ、ふるさと学習を推進するため、ふるさと学習「かとう学」副読本上・下巻の改訂及び別冊「わたしたちの加東」の新刊作成を行った。

■社地域小中一貫校整備事業 9,339,932円

4月19日に開校記念式典を開催し、社学園小学校・社学園中学校の開校の節目を祝った。また、スクールバス1台を購入した。

■滝野地域小中一貫校整備事業 1,275,358,756円

令和10年4月の開校に向けて、テニスコート整備工事や旧滝野保健センター解体工事を完了し、埋蔵文化財調査を経て、令和7年11月から本体工事に着手した。

また、開校準備委員会において、校章デザイン及び校訓（挑戦、協働、創造）を決定するとともに、校歌の作詞者・作曲者を選定し、校歌作成を進めている。

(様式2－1)

主 要 行 事 一 覧 表

(こども未来部小中一貫教育推進室) (単位：人、円)

係 別	行 事 名	参 加 人 数	経 費	行 事 内 容	
小中一貫教育 推進係	加東市滝野地域小中一貫校開校準備委員会	91	0	令和7年4月1日～ 令和8年3月31日	滝野地域小中一貫校の校章を決定するとともに、通学路や先行工事、校歌に関する協議を行った。 開校準備委員会 3回 (6/18, 11/12, 3/10) 学校運営委員会 3回 (8/5, 10月書面決議, 3/10)
小中一貫校整備係	加東市立社学園小学校・社学園中学校開校記念式典	79	1, 325, 970	令和7年4月19日	社学園小学校・社学園中学校の開校を記念して式典を開催した。

(様式2-2)

歳入根拠明細書

(こども未来部小中一貫教育推進室) (単位:円)

決算書 ページ	款	項	目	節	収 入 済 額	充 当 先 事 業	算 定 根 拠
18	16	1	教育費国庫負担金	小学校費負担金	175,482,000	小中一貫校整備事業	公立学校施設整備費負担金 【現年分】 滝野地域小中一貫校整備事業 交付決定額1,329,416,000円 (R7年度398,825,000円、R8年度398,825,000円、 R9年度531,766,000円) 398,825,000円×0.44÷175,482,000円
19 ～ 20	16	2	教育費国庫補助金	小学校費補助金	3,398,000	小中一貫校整備事業	学校施設環境改善交付金 【現年分】 滝野地域小中一貫校整備事業 学校水泳プール(屋外)一般(小) 3,398,000円
				中学校費補助金	17,770,000	小中一貫校整備事業	学校施設環境改善交付金 【現年分】 滝野地域小中一貫校整備事業 ・学校水泳プール(屋外)一般(中) 1,998,000円 ・防災機能強化 162,000円 ・危険改築Ⅰ期 2,977,000円 ・危険改築Ⅱ期 11,911,000円 ・大規模改造(バリアフリー) 722,000円
24	17	3	教育費県委託金	社会教育費委託金	64,000	教育指導事業	コミュニティ・スクール実践研究事業委託金 【現年分】 講師謝礼 56,000円 消耗品費 8,000円

(様式2-2)

歳入根拠明細書

(こども未来部小中一貫教育推進室) (単位:円)

決算書 ページ	款	項	目	節	収 入 済 額	充当先事業	算 定 根 拠
28 ～ 29	22	6	雑入	雑入	37,000	小中一貫校整備事業	過年度精算金 【現年分】 滝野地域小中一貫校整備事業 令和6年度 建築確認申請手数料 37,000円
30	23	1	教育債	小学校施設整備事業債	157,900,000	小中一貫校整備事業	小学校施設整備事業債 【現年分】 滝野地域小中一貫校整備事業 令和7年度分負担金事業 157,900,000円
				中学校施設整備事業債	5,200,000	小中一貫校整備事業	中学校施設整備事業債 【現年分】 滝野地域小中一貫校整備事業 令和7年度分学校施設環境改善交付金事業 ：危険改築Ⅰ期 5,200,000円
			補正予算債	補正予算債	23,400,000	小中一貫校整備事業	防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債 【現年分】 滝野地域小中一貫校整備事業 令和7年度分学校施設環境改善交付金事業 ：危険改築Ⅱ期 23,400,000円

歳 入 根 拠 明 細 書

(こども未来部小中一貫教育推進室) (単位:円)

決算書 ページ	款	項	目	節	収 入 済 額	充 当 先 事 業	算 定 根 拠
31	23	1	公共施設等適正管理推進事業債	公共施設等適正管理推進事業債	763,400,000	小中一貫校整備事業	公共施設等適正管理推進事業債 (集約化・複合化事業) 【現年分】 滝野地域小中一貫校整備事業 交付金事業分 ・大規模改造(バリアフリー) 1,200,000円 ・防災機能強化 300,000円 ・学校水泳プール(屋外)一般(中) 3,500,000円 ・学校水泳プール(屋外)一般(小) 6,000,000円 市単費分 ・本体工事 551,600,000円 ・旧滝野保健センター解体工事 37,200,000円 ・旧滝野保健センター解体工事監理 1,400,000円 ・埋蔵文化財発掘調査 123,700,000円 【繰越明許分】 ・滝野地域小中一貫校テニスコートほか整備 工事監理 1,937,000円 ・滝野地域小中一貫校テニスコートほか整備 工事 36,563,000円

(様式2-3)

委託料明細書 (1件100万円を超えるもの)

(款) 教育費 (項) 教育総務費 (目) 教育指導費

※複数の支出科目にわたる契約は、当該科目分の支出金額を記載。(こども未来部小中一貫教育推進室) (単位: 円)

決算書 ページ	委 託 名	内 容	※＜当初金額＞ 全体契約額 (a) (うち当該年度分)	補助事 業等別	補助率	履行の期間	契約の相手方	財 源 内 訳 (繰越明許等、年度をまたぐ契約の場合は、下段に当該年度決算額を括弧書きで記入)				
								特 定 財 源 (b)				一 般 財 源 (a-b)
								国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	
112	ふるさと学 習「かとう 学」副読本 改訂業務委 託	編集執筆のサ ポート及び 「かとう学別 冊」の編集組 版業務	2,730,200 (2,235,200)	単独	—	R6.11.8～R8.3.19 (債務負担行為分)	東京書籍(株)関 西支社 随意契約 1者見積(2号)					2,730,200 (2,235,200)

(様式2-3)

委託料明細書 (1件100万円を超えるもの)

(款) 教育費 (項) 教育総務費 (目) 小中一貫校整備費 ※複数の支出科目にわたる契約は、当該科目分の支出金額を記載。(こども未来部小中一貫教育推進室) (単位: 円)

決算書 ページ	委託名	内 容	※＜当初金額＞ 全体契約額 (a) (うち当該年度分)	補助事 業等別	補助率	履行の期間	契約の相手方	財 源 内 訳 (繰越明許等、年度をまたぐ契約の場合は、下段に当該年度決算額を括弧書きで記入)				
								特 定 財 源 (b)				一 般 財 源 (a-b)
								国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	
115	滝野地域小 中一貫校テ ニスコート ほか整備工 事監理業務 委託	工事監理業務	1,937,100	単独	—	R6.12.6～R7.6.30 (繰越明許分)	(株)東畑建築事 務所本社オ フィス大阪 随意契約 1者見積(2号)			1,937,000		100
	旧滝野保健 センターほ か解体工事 監理業務委 託	工事監理業務	2,345,200 (1,641,640)	単独	—	R6.12.6～R7.7.31 (債務負担行為分)	(株)東畑建築事 務所本社オ フィス大阪 随意契約 1者見積(2号)			2,000,000 (1,400,000)	279,000 (241,000)	66,200 (640)
	滝野地域小 中一貫校建 設工事に伴 う埋蔵文化 財発掘調査	埋蔵文化財発 掘調査業務	<139,976,108> 137,414,737	単独	—	R7.5.23～R8.3.31	兵庫県教育長 随意契約 1者見積(2号)			123,700,000	13,714,000	737
	滝野地域小 中一貫校家 屋調査業務 委託	家屋調査業務	1,265,000	単独	—	R7.7.31～R7.10.28	(株)ウィルコン 制限付一般競 争入札 入札者数 27 者					1,265,000

(様式2-3)

委託料明細書 (1件100万円を超えるもの)

(款) 教育費 (項) 教育総務費 (目) 小中一貫校整備費 ※複数の支出科目にわたる契約は、当該科目分の支出金額を記載。(こども未来部小中一貫教育推進室) (単位: 円)

決算書 ページ	委 託 名	内 容	※＜当初金額＞ 全体契約額 (a) (うち当該年度分)	補助事 業等別	補助率	履行の期間	契約の相手方	財 源 内 訳 (繰越明許等、年度をまたぐ契約の場合は、下段に当該年度決算額を括弧書きで記入)				
								特 定 財 源 (b)				一 般 財 源 (a-b)
								国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	
115	滝野地域小 中一貫校土 壌汚染状況 調査業務委 託	土壌汚染状況 調査業務	2,970,000	単独	—	R7.5.21～R7.11.28	(株)東畑建築事 務所本社オ フィス大阪 随意契約 1者見積(2号)				1,660,000	1,310,000
	滝野地域小 中一貫校移 転計画策定 支援業務委 託	移転計画策定 支援業務	9,845,000	単独	—	R7.7.8～R8.3.24	(株)東畑建築事 務所本社オ フィス大阪 随意契約 1者見積(2号)				9,845,000	
		ほか7件	3,078,221									3,078,221

(様式2-6)

工事請負費明細書 (1件200万円を超えるもの)

(款) 教育費 (項) 教育総務費 (目) 小中一貫校整備費 ※複数の支出科目にわたる契約は、当該科目分の支出金額を記載。(こども未来部小中一貫教育推進室) (単位: 円)

決算書 ページ	工 事 名	内 容	※ ＜当初金額＞ 全体契約額(a) (うち当該年度分)	補助事 業等別	補助率	工 期	契約の相手方	財 源 内 訳 (繰越明許等、年度をまたぐ契約の場合は、下段に当該年度決算額を括弧書きで記入)				
								特 定 財 源 (b)				一 般 財 源 (a-b)
								国庫支出金	県支出金	地 方 債	そ の 他	
115	滝野地域小 中一貫校テ ニスコート ほか整備工 事	テニスコート整備 A=2,760.0m ² 仮設駐車場整 備 A=1,174.0m ²	<85,470,000> 75,075,000 (40,895,000)	単独	—	R6.12.5～R7.6.30 (繰越明許分)	(株)基泰組 制限付一般競 争入札 入札者数 3 者			67,263,000 (36,563,000)	3,480,000	4,332,000 (4,332,000)
	旧滝野保健 センターほ か解体工事	旧滝野保健セン ター、旧滝野中 学校テニスコート解 体	<66,000,000> 67,700,600 (41,300,600)	単独	—	R6.12.5～R7.7.31 (債務負担行為分)	(株)池安 制限付一般競 争入札 入札者数 7 者			61,000,000 (37,200,000)	6,700,000 (4,100,000)	600 (600)
	滝野地域小 中一貫校建 設工事	小中一貫校建 設工事 鉄筋コンクリート造 一部鉄骨、鉄 骨鉄筋コンクリート 造 地上4階建て	7,700,000,000 (1,026,660,000)	国	1/2 1/3	R7.10.15～R10.3.25 (債務負担行為分)	松村組・西田 工業特定建設 工事共同企業 体 制限付一般競 争入札 入札者数 1 者	1,406,776,000 (196,650,000)		5,494,900,000 (749,100,000)	80,443,000 (80,443,000)	717,881,000 (467,000)

(様式2-8)

備品購入費明細書 (1件150万円を超えるもの)

(こども未来部小中一貫教育推進室) (単位:円)

決算書 ページ	款	項	目	金 額	品 名・数 量	契 約 の 相 手 方	購入年月日	備 考
115	10	1	小中一貫校整備費	7,843,000	社地域小中一貫校 スクールバス1台	(株)滝野自動車 指名競争入札 3者	R7.4.4	
				2,593,800	滝野中学校 スポーツトラクター1式 マイティレイキ1式 スプリングタイン120本 フロントウエイト3枚	ヤンマーアグリジャパン (株)支店 制限付一般競争入札 1者	R7.9.2	
				682,000	ほか1件			

負担金、補助及び交付金支出明細書

(こども未来部小中一貫教育推進室) (単位: 円)

決算書 ページ	款	項	目	金 額	負 担 金 等 支 出 名	算 出 根 拠	備 考
112 ～ 113	10	1	教育指導費	9,000	研修負担金	第20回小中一貫教育全国サミットin呉 3,000×3人=9,000円	
115	10	1	小中一貫校整備費	38,280	研修負担金	第4回フルハーネス型墜落制止用器具 11,440円×2人=22,880円 改訂版!「建築物の防火避難規定の解説2025」講 習会 15,400円×1人=15,400円	

(様式2－11)

主 要 事 業 説 明 書（社地域小中一貫校整備事業）

（こども未来部小中一貫教育推進室）（単位：円）

全 体 計 画 令和元年度～令和7年度				前 年 度 ま で の 施 行			本 年 度 施 行						翌 年 度 以 降 施 行		
							補 助 事 業			単 独 事 業					
施 行 事 業 項	事業内容	数 量	金 額	事業内容	数 量	金 額	事業内容	数 量	金 額	事業内容	数 量	金 額	事業内容	数 量	金 額
	測量委託料	一式	3,300,000	測量委託料	一式	3,300,000									
	鑑定委託料	一式	1,100,000	鑑定委託料	一式	1,100,000									
	用 地 費			用 地 費											
	調 査 設 計 委 託 料	一式	225,148,000	調 査 設 計 委 託 料	一式	225,148,000									
	建設工事費	一式	7,400,773,430	建設工事費	一式	7,400,773,430									
	設 計 監 理 委 託 料	一式	127,375,600	設 計 監 理 委 託 料	一式	127,375,600									
	電 算 処 理 業 務 委 託 料	一式	61,738,820	電 算 処 理 業 務 委 託 料	一式	61,738,820									
	そ の 他 委 託 料	一式	51,097,330	そ の 他 委 託 料	一式	49,797,350				そ の 他 委 託 料	一式	1,299,980			
	備品購入費	一式	243,611,428	備品購入費	一式	235,768,428				備品購入費	一式	7,843,000			
財 源 内 訳															
	計								0			9,142,980			0
	国 庫 支 出 金								0			0			0
	県 支 出 金								0			0			0
	地 方 債								0			0			0
	そ の 他								0			0			0
	一 般 財 源								0			9,142,980			0
	計								0			9,142,980			0

施設紹介 社会学校案内[第2版]より抜粋

①明るく快適で豊かな教育環境を生み出す校舎配置

- ・校舎側敷地（以下「敷地」）北側に各棟をコンパクトに集約し、児童生徒の日常動線を最小化できる配置としました。
- ・敷地南側に日当たりの良いグラウンドを最大限確保しました。
- ・普通教室は両面採光とし、棟群の中央に中庭を設けることで、明るく風通しのよい学校としました。

②健やかな体づくりを実現するゆとりある屋外体育施設

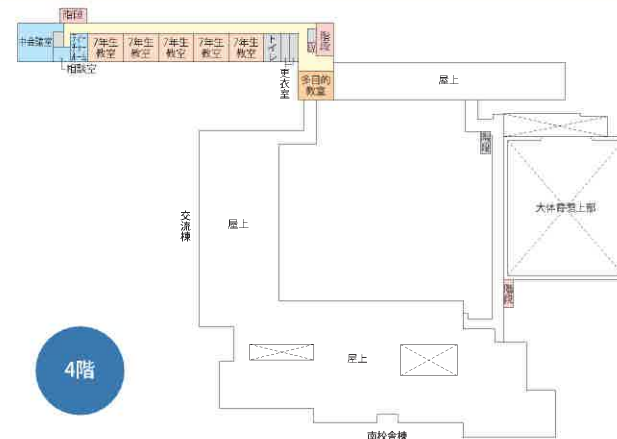
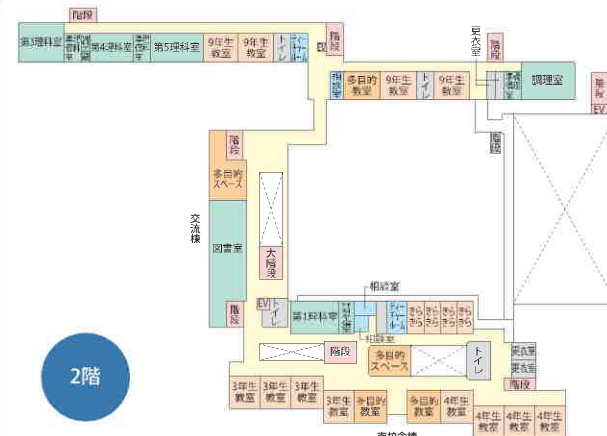
- ・運動場を小学校用と中学校用に分けることで、体格差による事故を防ぐとともに、授業や行事を円滑に実施できるようにしました。
- ・プールは、南校舎棟から距離をとることで歓声が授業の妨げにならないようにしました。
- ・遊具広場を南校舎棟の南側に配置し、児童が利用しやすく、先生が見守りやすくなりました。

③児童生徒の安全性と利便性を両立できる動線計画

- ・登校時のバスロータリーを敷地南側に配置することで、児童と自転車及び自動車の動線を分離しました。
- ・下校時のバス駐車場を正門付近に配置し、児童動線の短縮を図りました。また、バス用駐車場をフェンスで囲み、歩行者エリアと明確に分離することで、児童生徒の安全性を確保しました。
- ・すべてのエリアに緊急車両が入り出できる動線を確保しました。



- 〈建築概要〉
- 施設用途 小学校、中学校
 - 建築面積 10,404.76 m²
 - 延床面積 21,167.40 m²
 - 構造 鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造
 - 階 地上4階建て
 - 建物高さ 24m（北校舎棟）
 - 施設概要 北校舎棟、交流棟、南校舎棟、体育館棟、校舎棟 ほか

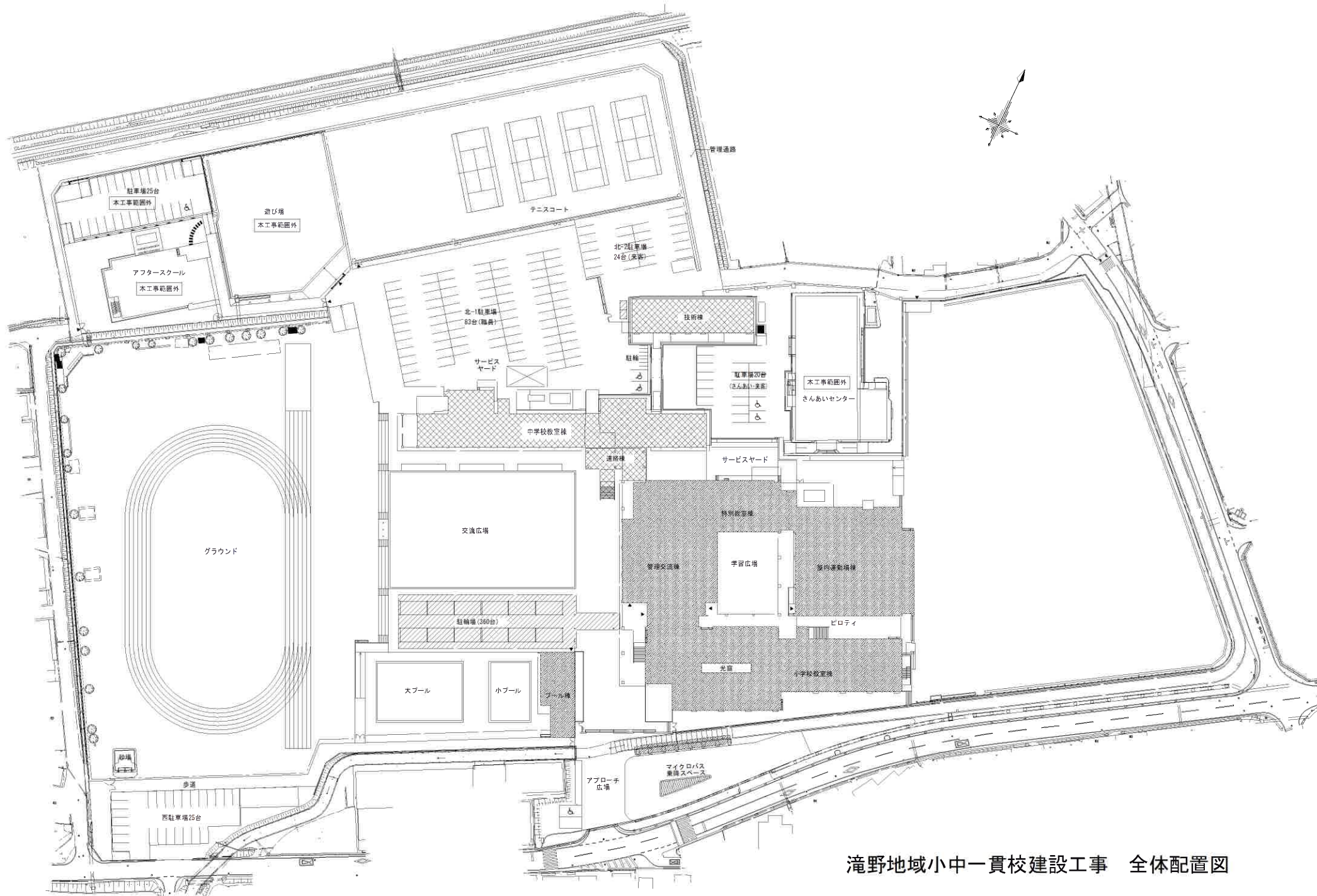


(様式2-11)

主 要 事 業 説 明 書 (滝野地域小中一貫校整備事業)

(こども未来部小中一貫教育推進室) (単位:円)

全 体 計 画 令和4年度～令和9年度				前 年 度 ま で の 施 行			本 年 度 施 行						翌 年 度 以 降 施 行		
							補 助 事 業			単 独 事 業					
施 行 事 項	事業内容	数 量	金 額	事業内容	数 量	金 額	事業内容	数 量	金 額	事業内容	数 量	金 額	事業内容	数 量	金 額
	測量委託料	一式	4,868,600	測量委託料	一式	4,868,600									
	鑑定委託料	一式	6,358,000	鑑定委託料	一式	6,358,000									
	用 地 費			用 地 費											
	移転補償費			移転補償費						移転補償費			移転補償費		
	調 査 設 計 委 託 料	一式	336,256,850	調 査 設 計 委 託 料	一式	277,351,850				調 査 設 計 委 託 料	一式	9,845,000	調 査 設 計 委 託 料	一式	49,060,000
	建設工事費	一式	8,230,380,500	建設工事費	一式	215,854,900	建設工事費	一式	1,026,660,000	建設工事費	一式	82,195,600	建設工事費	一式	6,905,670,000
	設 計 監 理 委 託 料	一式	121,689,700	設 計 監 理 委 託 料	一式	7,230,960				設 計 監 理 委 託 料	一式	3,578,740	設 計 監 理 委 託 料	一式	110,880,000
	埋蔵文化財 調査委託料	一式	137,414,737							埋蔵文化財 調査委託料	一式	137,414,737			
	電 算 処 理 業務委託料	一式	10,000,000										電 算 処 理 業務委託料	一式	10,000,000
財 源 内 訳	そ の 他 委 託 料	一式	48,014,994	そ の 他 委 託 料	一式	1,811,753				そ の 他 委 託 料	一式	6,013,241	そ の 他 委 託 料	一式	40,190,000
	備品購入費	一式	258,725,254							備品購入費	一式	3,275,800	備品購入費	一式	255,449,454
	計								1,026,660,000						
	国庫支出金								196,650,000						
	県支出金								0						
	地方債								749,100,000						
	その他								80,443,000						
	一般財源								467,000						
	計								1,026,660,000						



滝野地域小中一貫校建設工事 全体配置図

(様式2-12)

修繕料明細書 (1件100万円を超えるもの)

(こども未来部小中一貫教育推進室) (単位:円)

決算書 ページ	款	項	目	金 額	内 容	契 約 の 相 手 方	修 繕 日	支 払 日	備 考
114	10	1	小中一貫校整備費	876,150	5件				

令和 7 年度

決算特別委員会個別資料

(一般会計)

教育委員会事務局

こども未来部 小中一貫教育推進室

[資料]

- ・ 東条地域から滝野地域までの小中一貫校整備事業の進捗状況

開校準備委員会関連 開催状況

平成 28 年度 合同開催を含め計 15 回開催

《東条地域》

1. 第 1 回開校準備委員会(6 月 15 日)＝開校準備委員会発足と組織、今後の活動について
2. 第 2 回開校準備委員会(7 月 13 日)＝小中一貫教育の基本方針と下部組織について
3. 開校準備委員会の下部組織である「第 1 回施設整備委員会」「第 1 回学校運営委員会」合同発足会(8 月 9 日)＝教室等設計部会、通学路等安全対策部会の立上げと今後の活動内容について
4. 開校準備委員会委員先進校視察(8 月 30 日、9 月 5 日、10 月 1 日)＝京都市南区 凌風学園
5. 「第 2 回施設整備委員会」「第 2 回学校運営委員会」「第 1 回教室等設計部会」「第 1 回通学路等安全対策部会」合同会議(9 月 13 日)＝視察意見交換会等
6. 第 2 回通学路等安全対策部会(10 月 11 日)＝通学路の基本的な考え方について(スクールバス案)
7. 第 2 回教室等設計部会(10 月 12 日)＝設計方針(基本コンセプト)案について
8. 第 3 回教室等設計部会(11 月 9 日)＝設計方針(基本コンセプト)案について
9. 第 3 回通学路等安全対策部会(11 月 11 日)＝通学路の基本的な考え方について(スクールバス案)
10. 第 4 回教室等設計部会(12 月 5 日)＝設計方針(基本コンセプト)案について
11. 第 3 回施設整備委員会(1 月 30 日)＝設計方針(基本コンセプト)案について
12. 第 3 回学校運営委員会(1 月 30 日)＝通学の基本方針・通学方法とスクールバスの運行案について
13. 第 3 回開校準備委員会(1 月 30 日)＝設計方針(基本コンセプト)案、通学の基本方針・通学方法とスクールバスの運行案確認

平成 29 年度 計 7 回開催

《東条地域》

1. 第 4 回開校準備委員会(5 月 29 日)＝設計プロポーザルの概要説明と今年の活動について
2. 第 5 回開校準備委員会(11 月 15 日)＝基本設計素案について
3. 第 4 回通学路等安全対策部会(12 月 6 日)＝徒歩通学路案について
4. 第 4 回施設整備委員会(12 月 7 日)＝基本設計案について
5. 第 5 回施設整備委員会(12 月 27 日)＝基本設計案について

6. 第4回学校運営委員会（1月16日）＝徒歩通学路案について
7. 第6回開校準備委員会（1月23日）＝基本設計案、徒歩通学路案確認

平成30年度 計10回開催

《東条地域》

1. 第7回開校準備委員会（4月25日）＝基本設計の報告等について
2. 第5回学校運営委員会（5月30日）＝愛称、標準服等について
3. 第6回学校運営委員会（6月27日）＝愛称、標準服等について
4. 第8回開校準備委員会（8月30日）＝愛称、標準服等について
5. 第1回標準服等検討部会（10月31日）＝標準服等について
6. 第7回学校運営委員会（11月15日）＝愛称、標準服等について
7. 第9回開校準備委員会（11月19日）＝愛称、制服等について、愛称は東条学園を選定
8. 第2回標準服等検討部会（12月20日）＝標準服等について
9. 第10回開校準備委員会（2月13日）＝実施設計、1/1000 確立洪水での指定緊急避難場所・指定避難所について
10. 第11回開校準備委員会（3月27日）＝2月～3月の東条学園にかかる状況報告（3月議会・予算審議、請願・陳情書関係）について

令和元年度 計25回開催

《東条地域》

1. 第12回開校準備委員会（5月29日）＝組織と今後の活動について
2. 第8回学校運営委員会（6月12日）＝校歌、校章、校訓等について
3. 第3回標準服等検討部会（6月19日）＝標準服等について
4. 第4回標準服等検討部会（7月11日）＝標準服等について
5. 第9回学校運営委員会（7月18日）＝校歌、校章、校訓、制服等について
6. 第13回開校準備委員会（7月25日）＝校歌、校章、校訓、制服等について
7. 第5回標準服等検討部会（8月20日）＝標準服等について
8. 第10回学校運営委員会（8月27日）＝校章、標準服等について

9. 第6回標準服等検討部会（9月30日）＝標準服等について
10. 第7回標準服等検討部会（10月23日）＝標準服等について
11. 三校本部役員意見交換会（11月19日）＝開校スケジュール等について
12. 第14回開校準備委員会（11月21日）＝開校スケジュール等について
13. 第11回学校運営委員会（1月17日）＝校章等について
14. 第15回開校準備委員会（1月17日）＝校章、整備事業について

《社地域》

1. 第1回開校準備委員会（5月31日）＝委員長、副委員長の選出等について
2. 第1回学校運営委員会（7月19日）＝通学、スクールバス等について
3. 第2回学校運営委員会（8月21日）＝通学、スクールバス等について
4. 先進校視察後意見交換会（8月28日）＝奈良市立富雄第三小中学校について
5. 先進校視察後意見交換会（9月3日）＝池田市立ほそごう学園について
6. 第3回学校運営委員会（10月7日）＝スクールバス等について
7. 第1回施設整備委員会（10月11日）＝校舎建設の基本方針等について
8. 第2回施設整備委員会（10月30日）＝校舎建設の基本方針等について
9. 第4回学校運営委員会（12月5日）＝スクールバス等について
10. 第2回開校準備委員会（2月7日）＝スクールバス、基本方針等について
11. 第3回施設整備委員会（3月5日）＝設計方針、基本計画等について

令和2年度 計13回開催

《東条地域》

1. 第12回学校運営委員会（7月2日）＝通学方法、校章等について
2. 第16回開校準備委員会（7月9日）＝組織、建設工事、校章、通学等について
3. 第17回開校準備委員会（10月8日）＝建設工事進捗、工事スケジュール、閉校事業、通学、コミュニティ・スクール等について
4. 第18回開校準備委員会（3月24日）＝建設工事進捗、小・中学校式典、コミュニティ・スクール等について

《社地域》

1. 第1回代表者会議（5月8日）＝設計方針（基本コンセプト）、基本計画等について
2. 第2回代表者会議（5月26日）＝基本計画等について
3. 第3回開校準備委員会（6月25日）＝組織、基本・実施設計、通学、スクールバス等について
4. 第4回開校準備委員会（9月24日）＝基本・実施設計等について
5. 第4回施設整備委員会（10月13日）＝基本設計等について
6. 第5回開校準備委員会（10月27日）＝基本設計等について
7. 第6回開校準備委員会（3月16日）＝基本設計等について

《滝野地域》

1. 第1回建設地検討会（12月21日）＝建設地予定地について
2. 第1回建設地検討委員会（3月19日）＝組織、建設地予定地等について

令和3年度 計7回開催

《社地域》

1. 第3回代表者会議（5月13日）＝基本設計、開校時期について
2. 第7回開校準備委員会（8月6日）＝副委員長の選出、基本設計について
3. 第8回開校準備委員会（10月27日）＝実施設計、愛称について
4. 第9回開校準備委員会（書面決議）＝愛称について
5. 第5回学校運営委員会（11月24日）＝愛称について
6. 第6回学校運営委員会（2月15日）＝愛称について
7. 第10回開校準備委員会（3月8日）＝愛称、工事進捗について

令和4年度 計12回開催

《社地域》

1. 第11回開校準備委員会（6月8日）＝小中一貫教育、実施設計、工事進捗状況について
2. 第7回学校運営委員会（6月30日）＝通学路、校訓・校歌・校章について

3. 第8回学校運営委員会（10月27日）＝通学路、校訓、校章、校歌について
4. 第12回開校準備委員会（11月15日）＝通学路、校訓、校章、校歌について
5. 第9回学校運営委員会（3月23日）＝校歌フレーズ、校章デザインの選定について
6. 第13回開校準備委員会（3月23日）＝校歌フレーズ、校章デザインの選定について

《滝野地域》

1. 第1回開校準備委員会（5月31日）＝委員長、副委員長の選出等について
2. 第1回学校運営委員会（7月22日）＝通学、スクールバスについて
3. 第1回施設整備委員会（9月27日）＝設計の基本コンセプトについて
4. 第2回施設整備委員会（11月29日）＝設計の基本コンセプトについて
5. 第3回施設整備委員会（1月19日）＝設計の基本コンセプトについて
6. 第2回開校準備委員会（2月8日）＝基本計画、通学方針等について

令和5年度 計12回開催

《社地域》

1. 第14回開校準備委員会（5月31日）＝通学方法、工事進捗について
2. 第10回学校運営委員会（6月21日）＝通学方法について
3. 第15回開校準備委員会（8月28日）＝バス乗降場所、工事進捗、制服、校歌について
4. 第16回開校準備委員会（10月23日）＝徒歩通学路、工事進捗について

《滝野地域》

1. 第3回開校準備委員会（5月10日）＝基本計画、開校時期、通学方法について
2. 第2回学校運営委員会（6月7日）＝通学方法、バス乗降場所について
3. 第4回開校準備委員会（9月26日）＝基本設計、バス乗降場所について
4. 第4回施設整備委員会（10月31日）＝基本設計について
5. 第5回施設整備委員会（12月13日）＝基本設計について
6. 第5回開校準備委員会（1月23日）＝基本設計、制服について

7. 第3回学校運営委員会（2月21日）＝通学方法について
8. 第6回開校準備委員会（3月19日）＝基本設計、通学方法、制服について

令和6年度 計9回開催

《社地域》

1. 第17回開校準備委員会（4月17日）＝校歌、工事進捗状況、開校スケジュール、学校運営協議会について
2. 第18回開校準備委員会（3月25日）＝コミュニティ・スクール、社学園竣工・開校記念式典・一般内覧会、閉校後学校活用について

《滝野地域》

1. 第7回開校準備委員会（5月17日）＝基本・実施設計、制服について
2. 第4回学校運営委員会（7月2日）＝愛称、徒歩通学路について
3. 第8回開校準備委員会（7月23日）＝愛称、通学路の選定、先行造成工事について
4. 第5回学校運営委員会（11月12日）＝愛称について
5. 第9回開校準備委員会（11月12日）＝愛称、先行造成工事の進捗状況について
6. 第6回学校運営委員会（3月11日）＝通学路について
7. 第10回開校準備委員会（3月27日）＝通学路、先行造成工事の進捗状況、実施設計について

令和7年度 計6回開催

《滝野地域》

1. 第11回開校準備委員会（6月18日）＝校訓、校歌、校章の選定方法について
2. 第7回学校運営委員会（8月5日）＝校歌、校章について
3. 第8回学校運営委員会（書面開催）＝校歌フレーズ・校章デザインの募集について
4. 第12回開校準備委員会（11月12日）＝校訓、校歌、校章、工事進捗状況について
5. 第9回学校運営委員会（3月10日）＝校章デザインの選定について
6. 第13回開校準備委員会（3月10日）＝校章デザインの選定、校歌、スクールバス運行方法、滝野地域小中学校の閉校について

《 個別資料 》

東条地域、社地域及び滝野地域小中一貫校整備事業の進捗状況について

方 針

少子化に伴う単学級や学級の小規模化、小学校から中学校への円滑な接続など、複雑化・多様化する学校教育の課題に対応するとともに、学習内容のさらなる充実を図るため、加東市の将来を担う子どもたちの新たな教育のあり方として、義務教育 9 年間を通して自立した子どもたちを育む小中一貫教育を推進する。

平成 26 年度

(1) 説明会

- ・小学校区単位で公共施設適正配置計画案の住民説明会を開催する中で、加東市のめざす小中一貫教育について説明するとともに、保護者を対象とした説明会も開催した。(計 19 回)

平成 27 年度

(1) 説明会等

- ・加東市連合 P T A 研修会において、先進校の校長・P T A 新旧役員（高松市高松第一学園）を招き、フォーラム形式で小中一貫教育の実情を紹介した。
- ・将来、小中一貫教育を受ける小学校就学前児童の保護者を対象とした説明会を中学校区単位で開催した。(計 3 回)

(2) 市立小・中学校、幼稚園の保護者アンケート実施

- ・小中一貫教育を加東市に導入するための研究を推進するため、各校・園の学習参観及び P T A 総会時を利用してアンケートを実施し、保護者の意向を調査した。

(3) 小中一貫教育研究会

- ・加東市の小中一貫教育は行政や教育委員会だけでなく、地域、保護者及び学校の意見を取り入れながら、課題を整理し具体的な方策を研究・検討していく場が必要と考え、市内の地域代表、保護者の代表、学校関係者及び学識経験者を構成員（計 13 名）とした小中一貫教育研究会を立ち上げた。

- ・計8回開催し、加東市に合った小中一貫教育について、報告書にまとめた。

(4) 地域別小中一貫教育推進協議会

- ・小中一貫教育研究会から、「各地域独自の課題も十分に予想されることから、地域推進協議会等の組織を立ち上げ、3地域の実態に即した小中一貫校となるよう努めること」との提言を受け、3地域それぞれに、小学校区単位の地域代表、各小・中学校・保育所・幼稚園の保護者代表、各小・中学校関係者を構成員（13～27名）とした小中一貫教育推進協議会を立ち上げた。
- ・地域毎に4回開催し、課題を協議するとともに、「いつ、どこで、どのような施設形態の小中一貫校が相応しいか」の議論を行った。

(5) 加東市における小中一貫校開校に向けた整備方針

- ・3地域の小中一貫教育推進協議会での協議を踏まえ、平成28年1月28日の定例教育委員会において、加東市における小中一貫校の整備方針を決定した。

東条地域＝東条文化会館周辺において一体型校舎で令和3年度の開校をめざす。

社 地 域＝社中学校周辺において一体型校舎で令和6年度の開校をめざす。

滝野地域＝滝野中学校周辺において一体型校舎で令和9年度の開校をめざす。

平成28年度

(1) 東条地域小中一貫校開校準備委員会

- ・東条地域小中一貫教育推進協議会を母体とした、地域、保育所保護者会、小中学校PTA、小中学校教員など住民参加の「東条地域小中一貫校開校準備委員会（計34名）」を立ち上げた。また、その下部組織として施設整備委員会（作業部会：教室等設計部会）、学校運営委員会（作業部会：通学路等安全対策部会）の専門委員会を組織し、先進校への視察や開校に向けての課題を協議し、方針をまとめた。

（開校準備委員会3回開催、下部委員会13回、先進校視察後意見交換会2回を含め計18回開催）

●施設整備委員会：5つの設計方針をまとめる。

- ①加東市がめざす小中一貫教育が推進できる学校
- ②安全・安心な学校
- ③快適でゆとりのある学校
- ④地域に根ざした学校
- ⑤管理しやすく、長く使える学校

●学校運営委員会：通学の方針、通学の方法についてまとめる。

通学の方針→①地域で子どもたちの顔が見えること ②行程の安全・安心を図ること ③地域の協力が得られること

※異学年の集団通学の教育的意義を考慮する。

通学の方法→小学生＝小中一貫校を中心に、半径 3km 未満に地区公民館がある地区は徒歩通学とし、3km 以上はスクールバスを原則とする。

※下校時のスクールバス運行はアフタースクールの参加児童を考慮する。

中学生＝現状どおり、自転車通学を原則とする。

(2) 東条地域小中一貫校用地地形測量業務委託

- ・建設予定地周辺の地形測量を実施した。(現地測量 8.69ha、2 級・4 級基準点測量、基準点設置、路線測量)

(3) 東条地域小中一貫校用地不動産鑑定業務委託

- ・建設予定地の用地取得に伴う不動産鑑定業務を実施した。(地権者 名、宅地 筆・農地 筆)

(4) 東条地域小中一貫校予定地内物件補償調査業務委託

- ・建設予定地に存する移転対象物件等の補償調査を実施した。(対象者 名、店舗棟・借家・専用住宅等)

平成 29 年度

(1) 東条地域小中一貫校開校準備委員会

- ・基本設計に関することと、小中一貫校（小学校課程）の通学範囲が従来と異なることによる徒歩通学路の変更について協議した。

(開校準備委員会 3 回開催、下部委員会 4 回を含め計 7 回開催)

●施設整備委員会：5 つの設計方針が基本設計に反映されているかどうかの確認・協議を実施した。

●学校運営委員会：小学生の徒歩通学路が変更となるため、地区単位の安全な徒歩通学ルートについて、地区の P T A 案をもとに検討した。

(2) 東条地域小中一貫校基本・実施設計作成業務委託（平成 29 年度は基本設計）

- ・公募型プロポーザルを実施。15 者の応募があり、一次審査（書類審査）で 4 者を選定し、二次審査（企画提案のヒアリング）で 1 者を選定した。

当該年度は基本設計業務を実施した。

(設計条件：小中一貫校敷地約 45,000 m²、児童生徒数 509 人予定、校舎棟延床面積 12,000 m²程度、地上 4 階建て以下、大小体育館、大小プール、柔剣道場、大小グラウンド等)

(3) 東条中学校耐力度調査業務委託

- ・東条中学校の施設の老朽度を調査するため、校舎及び体育館の耐力度調査を実施した。(校舎棟2棟、体育館1棟)

(4) 東条地域小中一貫校の土地取得

- ・建設予定地内の土地所有者 名と交渉し、6,082.08 m²の土地を取得した。土地所有者のうち代替地の要望が 名からあり、代替地提供者の 名を含め計 名と交渉し、契約を締結した。(最終土地の権利の引渡しは平成30年12月完了)

(5) 東条地域小中一貫校の物件補償

- ・建設予定地内の建物所有者 名、工作物所有者 名、賃借店舗営業者 名の計 名の権利者と交渉し、契約を締結した。(最終物件の移転は平成30年12月完了)

平成30年度

(1) 東条地域小中一貫校開校準備委員会

- ・愛称、標準服等について検討を行ったほか、愛称候補として「東条学園」を選定して教育委員会へ報告した。標準服等については平成30年度から検討作業に入り、2年をかけて協議を進めた。また、事務局から実施設計の概要と、この小中一貫校が指定緊急避難場所、指定避難所に指定可能な施設であるとの報告を行った。(開校準備委員会5回開催、下部委員会5回を含め計10回開催)

●学校運営委員会：愛称、標準服等(制服、体操服等)の制定作業を行うにあたって、住民・保護者等の意向を反映させるために、愛称の公募や標準服等に関する保護者アンケートを実施した。

●標準服等検討部会：標準服等に関する保護者アンケートをもとに、標準服等(制服、体操服等)のサンプルなどを用いて制定作業を進めた。

(2) 東条地域小中一貫校基本・実施設計作成業務委託(平成30年度は実施設計)

- ・実施設計を行ったほか、開発行為や建築確認等、各種法令の許可を得た。

令和元年度

(1) 東条地域小中一貫校開校準備委員会

- ・校訓・校歌・校章及び開校スケジュールと、前年度に引き続き標準服等の検討を行った。建設工事の入札不落による校舎完成時期の延期により、開校スケジュールについての検討を行い、小中一貫校としての開校時期を令和3年4月、新校舎利用開始を令和4年1月とした。また、市内在

住の方を対象に校章デザインを募集し、最優秀賞となった作品をもとに正式な校章を決定した。(開校準備委員会 4 回開催、下部委員会 9 回を含め計 13 回開催)

●学校運営委員会 : 校訓の検討、校歌の作詞者・作曲者への依頼、校章デザインを公募し、最優秀作品の選定を行った。

●標準服等検討部会 : 標準服等のデザインを決定し、購入時期について協議を行った。

(2) 社地域小中一貫校開校準備委員会

- ・令和元年度から開校準備委員会を立ち上げ、通学方針・通学方法、スクールバス運行方針、校舎建設の設計方針などの検討を行った。施設規模や概算事業費を検討するための建設基本計画を策定するにあたり、事業費の削減を図るためプールの設置場所の候補を屋上としたが、委員から不安の声が上がり、令和 2 年度へ継続協議となった。(開校準備委員会 2 回開催、下部委員会 7 回、先進校視察後意見交換会 2 回を含め計 11 回開催)

●施設整備委員会 : 5 つの設計方針をまとめる。

①加東市がめざす小中一貫教育が推進できる学校 ②だれもが楽しく通える安全・安心な学校

③快適でゆとりのある学校 ④地域を愛し、地域に愛される学校 ⑤管理しやすく、使いやすい学校

●学校運営委員会 : 通学の方針、通学の方法についてまとめる。

通学の方針→①地域で子どもたちの顔が見えること ②行程の安全・安心を図ること ③地域の協力が得られること

※異学年の集団通学の教育的意義を考慮する。

通学の方法→小学生＝小中一貫校を中心に、半径 3km 未満に地区公民館がある地区は徒歩通学とし、3km 以上はスクールバスを原則とする。

※下校時のスクールバス運行はアフタースクールの参加児童を考慮する。

中学生＝現状どおり、自転車通学を原則とする。

(3) 東条地域小中一貫校建設地解体・造成工事

- ・令和元年 5 月に東条地域小中一貫校建設工事の入札が不落となり、同年の再入札を延期したが、全体の工期短縮を図るため、先行して建設地の解体・造成工事を実施した。(解体・造成工事面積 18,670 m²)

(4) 東条地域小中一貫校実施設計修正業務委託

- ・令和 2 年度の東条地域小中一貫校建設工事の再入札に向け、実施設計の修正業務を実施した。

(5) 社地域小中一貫校建設基本計画策定支援業務委託

- ・施設規模や概算工事費を算出するため、建設基本計画を策定した。

(6) 社地域小中一貫校用地測量業務委託

- ・建設予定地の用地測量を実施した。(用地測量 1.38ha、4 級基準点測量)

(7) 社地域小中一貫校土地鑑定業務委託

- ・建設予定地の用地取得に伴う不動産鑑定業務を実施した。(地権者 名、農地 筆・ため池 筆)

令和 2 年度

(1) 東条地域小中一貫校開校準備委員会

- ・入札不落到に伴い、新校舎利用開始が令和 4 年 1 月となったため、令和 3 年 4 月から 12 月までの間の通学方法を検討した。また、坂本章氏、井澤 潔氏に作詞・作曲を依頼していた校歌が完成した。建設工事の進捗状況や今後の工事スケジュール、学校運営協議会（コミュニティ・スクール）、東条地域小・中学校の式典等について報告を行った。令和 3 年 4 月 1 日の東条学園小中学校開校に伴い、東条地域小中一貫校開校準備委員会の任期が満了した。(開校準備委員会 3 回開催、下部委員会 1 回を含め計 4 回開催)

(2) 社地域小中一貫校開校準備委員会

- ・施設配置について検討を行った。基本・実施設計業務の仕様について協議した（プールを地上設置とした）。公募型プロポーザル方式により決定した設計業務受託者と、基本設計について協議を行った。(開校準備委員会 6 回開催（内 2 回は代表者会議）、下部委員会 1 回を含め計 7 回開催)

(3) 東条地域小中一貫校建設工事

- ・令和 2 年 7 月から小中一貫校（校舎・体育館棟）の建設工事を実施し、令和 3 年 3 月時点での出来高は 26.7%、令和 3 年 11 月末の完成に向け、工事を進めた。

(4) 天神西公園整備工事

- ・小中一貫校整備に伴い、天神西公園の再整備を実施した。

(5) 社地域小中一貫校基本・実施設計作成業務委託（令和2年度は基本設計）

- ・公募型プロポーザルを実施。10 者の応募があり、一次審査（書類審査）で 6 者を選定。二次審査（企画提案のヒアリング）で 1 者を選定し、当該年度は基本設計業務を実施した。
（設計条件：小中一貫校敷地約 68,184 m²、児童生徒数 1,183 人予定、延床面積 18,400 m²程度、地上 4 階建て以下、大小体育館、大小プール（地上設置）、柔剣道場、大小グラウンド等）
- ・基本計画やプロポーザルにおいて課題とされていた開校時期について、基本設計において検証を行った。令和 6 年 4 月に開校するためには、工期を短縮しなければならず、生徒の安全や学習環境に大きな影響を与えるとの検証結果となり、開校時期を令和 7 年 4 月とした。

(6) 社地域小中一貫校の土地取得

- ・土地所有者と交渉し、売買契約を締結した。土地取得面積 13,840.60 m²となる。

令和3年度

(1) 社地域小中一貫校開校準備委員会

- ・主に愛称について協議を行った。愛称候補に「社学園」を選定し、教育委員会へ報告した。社地域小中一貫校基本・実施設計、先行工事の進捗状況について報告した。（開校準備委員会 5 回開催（内 1 回は代表者会議）、下部委員会 2 回を含め計 7 回開催）
●学校運営委員会：愛称の選定方法について検討を行った。

(2) 東条地域小中一貫校建設工事

- ・令和 2 年度に引き続き建設工事を進め、令和 3 年 12 月に新校舎が完成した。令和 4 年 1 月 10 日に竣工式典を開催した。

(3) 旧東条中学校施設解体工事

- ・令和 3 年 11 月から、旧東条中学校体育館棟・柔剣道場棟・プール棟・自転車置場の解体工事を実施した。

(4) 社地域小中一貫校基本・実施設計作成業務委託（令和3年度は実施設計）

- ・実施設計を行った。また、開発行為、建築確認等各種法令の許可を得た。

(5) 社地域小中一貫校カセ池造成工事

- ・社地域小中一貫校建設工事の先行工事として、カセ池の埋め立て及び一次造成工事を実施した。また、土壌汚染対策法に係る届出について、兵庫県水大気課と協議を行い、工事を一時中断し、令和4年5月末まで工期を延長し、実施した。

(6) 社中学校施設解体工事

- ・社地域小中一貫校建設工事の先行工事として、社中学校のプール棟、柔剣道場棟、部室棟の解体工事を実施した。

令和4年度

(1) 社地域小中一貫校開校準備委員会

- ・主に校訓、校歌、校章について協議を行った。校章を応募総数140件の中から選定し、教育委員会へ報告した。基本・実施設計、建設工事の進捗状況について報告を行い、意見を聞いた。(開校準備委員会3回開催、下部委員会3回を含め計6回開催)
 - 学校運営委員会：校訓、校歌、校章の選定方法について検討を行った。

(2) 社地域小中一貫校制服等検討部会

- ・令和4年度から社地域小中一貫校制服等検討部会を立ち上げ、新制服導入における企業選考会を実施し、制服等の業者を選定した。また、制服・体操服・カバン等について協議を行った。

(3) 滝野地域小中一貫校開校準備委員会

- ・令和4年度から滝野地域小中一貫校開校準備委員会を立ち上げ、通学方針・通学方法、スクールバス運行方針及び滝野地域小中一貫校校舎建設の設計方針などの検討を行った。(開校準備委員会2回開催、下部委員会4回、先進校視察後意見交換会2回を含め計8回開催)
 - 施設整備委員会：5つの設計方針をまとめる。
 - ①加東市がめざす小中一貫教育の推進ができる学校 ②地域とともに全てに世代間の交流ができる学校
 - ③安全・安心な環境を備えた学校 ④快適でゆとりのある学校 ⑤脱炭素社会に貢献する持続可能な学校
 - 学校運営委員会：通学の方針、通学の方法についてまとめる。
 - 通学の方針→①地域で子どもたちの顔が見えること ②行程の安全・安心を図ること ③地域の協力が得られること
 - ※異学年の集団通学の教育的意義を考慮する。
 - 通学の方法→小学生＝小中一貫校を中心に、半径3km未満に地区公民館がある地区は徒歩通学とし、3km以上はスクールバスを

原則とする。

※下校時のスクールバス運行はアフタースクールの参加児童を考慮する。

中学生＝現状どおり、自転車通学を原則とする。

(4) 東条学園小中学校駐車場整備ほか工事

- ・令和3年度に完成した新校舎に引き続き、旧東条中学校解体、駐車場・大グラウンド整備及び部室棟建設工事を実施した。

(5) 社地域小中一貫校カセ池造成工事

- ・令和3年度に引き続き、カセ池の埋め立て及び一次造成工事を実施した。

(6) 社中学校施設解体工事

- ・令和3年度に引き続き、社中学校のプール棟、柔剣道場棟、部室棟の解体工事を実施した。

(7) 社地域小中一貫校建設工事

- ・令和4年7月から小中一貫校（校舎・体育館棟）の建設工事を実施した。令和5年3月時点での工事出来高は19.1%となった。

(8) 滝野地域小中一貫校建設基本計画策定支援業務

- ・滝野地域小中一貫校の施設規模や概算工事費を算出するため、建設基本計画を策定した。
- ・令和9年4月に開校するためには、工期を短縮しなければならず、生徒の安全や学習環境に大きな影響を与えるとの検討結果となり、開校時期を令和10年4月とした。

(9) 滝野地域小中一貫校用地測量業務

- ・取得予定用地の用地測量を実施した。（用地測量1.46ha、4級基準点測量）

(10) 滝野地域小中一貫校土地鑑定業務委託

- ・取得予定地の土地を鑑定した。

(11) 滝野地域小中一貫校物件移転補償業務委託

- ・取得予定地にある物件及び工作物等の移転補償費を算出した。

令和5年度

(1) 社地域小中一貫校開校準備委員会

- ・主に通学方法の見直しによるスクールバス乗降場所及び徒歩通学路の再検討、校歌等について協議を行った。また、建設工事の進捗状況について報告を行った。(開校準備委員会3回開催、下部委員会1回を含め計4回開催)
- 学校運営委員会：通学方法の見直しによるスクールバス乗降場所及び徒歩通学路の再検討を行った。

(2) 社地域小中一貫校制服等検討部会

- ・社地域の小学校・保育所・こども園保護者、5・6年生の児童、教員を対象に投票を行い、社学園の制服・体操服・カバン等を決定した。

(3) 滝野地域小中一貫校開校準備委員会

- ・開校時期、通学方法、スクールバス乗降場所の検討及び基本設計の意見聴取を行った。
(開校準備委員会4回開催、下部委員会4回を含め計8回開催)
- 施設整備委員会：基本設計案について協議を行った。
- 学校運営委員会：通学方法、バス乗降場所について協議を行った。

(4) 滝野地域小中一貫校制服等検討部会

- ・令和5年度から滝野地域小中一貫校制服等検討部会を立ち上げ、新制服導入における企業選考会を実施し、制服製造業者を選定した。また、制服・体操服・カバン等について協議を行った。

(5) 社地域小中一貫校建設工事

- ・令和4年度に引き続き、小中一貫校(校舎・体育館棟)の建設工事を進め、令和5年12月に体育館棟が完成し供用を開始した。令和6年3月時点での工事出来高は90.0%となった。

(6) 滝野地域小中一貫校基本・実施設計作成業務委託(令和5年度は基本設計)

- ・業者選定については公募型プロポーザルを実施。6 者の応募があり、一次審査（書類審査）で 5 者を選定。二次審査（企画提案のヒアリング）で 1 者を選定し、当該年度は基本設計業務を実施した。

（設計条件：小中一貫校敷地約 58,500 m²、児童生徒数 963 人予定、延床面積 18,000 m²程度、地上 4 階建て以下、大小体育館、大小プール、大小グラウンド等）

(7) 滝野地域小中一貫校の土地取得

- ・土地所有者 名と交渉し、小中一貫校に必要な土地 14,292.40 m²、 筆を取得した。

(8) 滝野地域小中一貫校の物件の補償

- ・建物所有者 名、工作物所有者 名の計 名の権利者と交渉し、契約を締結した。（最終物件の移転は令和 6 年 12 月完了予定）

令和 6 年度

(1) 社地域小中一貫校開校準備委員会

- ・校歌が完成し披露した。また、建設工事の進捗状況、学校運営協議会（コミュニティ・スクール）、開校スケジュール、竣工式典及び開校記念式典、閉校後の小学校施設活用等について報告を行った。なお、令和 7 年 4 月 1 日の社学園開校に伴い、社地域小中一貫校開校準備委員会は解散した。（開校準備委員会 2 回開催）

(2) 滝野地域小中一貫校開校準備委員会

- ・主に愛称について協議を行った。愛称候補に「滝野学園」を選定し、教育委員会へ報告し承認された。また、滝野地域小中一貫校の設計内容、先行工事の進捗状況、通学路について協議を行った。

（開校準備委員会 4 回開催、下部委員会 3 回を含め計 7 回開催）

- 学校運営委員会：愛称、通学路について協議を行った。

(3) 滝野地域小中一貫校制服等検討部会

- ・滝野地域の小学校・中学校・保育所・認定こども園保護者、5・6 年生の児童、教職員を対象に投票を行い、滝野学園の制服等を決定した。

(4) 社地域小中一貫校建設工事

- ・令和5年度に引き続き、小中一貫校（増築校舎・交流棟）の建設工事を進め令和6年8月に完成、供用を開始した。

(5) 社中学校校舎長寿命化改修工事

- ・既存中学校校舎の長寿命化を図るため、配線・配管設備の更新や内外装の美装化などを行った。

(6) 社地域小中一貫校体育館空調設備設置工事

- ・体育館空調設備の設置工事を行い、快適な体育館使用環境を確保した。

(7) 社地域小中一貫校学校管理用備品購入

- ・開校にあたり必要な一般備品、環境備品などを購入した。

(8) 滝野地域小中一貫校基本・実施設計作成業務委託（令和6年度は実施設計）

- ・令和7年度の建設工事発注に向け、実施設計業務を進めた。（敷地面積：50,608.67 m² 構造：地上4階建て鉄筋コンクリート造、一部鉄骨・鉄骨鉄筋コンクリート造 建築面積：7,933.59 m² 延べ面積：17,607.69 m² 高さ：23.21m）

(9) 滝野地域小中一貫校の土地取得、物件移転補償

- ・物件（住宅）の移転が完了し、精算金を支払った。

(10) 滝野地域小中一貫校先行造成工事その1

- ・滝野中学校北東側の農地（買収済）において、造成工事を行った。

(11) 滝野地域小中一貫校先行造成工事その2

- ・滝野中学校北東側の農地（買収済）において、造成や農業用水の付け替え、管理通路の整備を行った。

(12) 滝野地域小中一貫校テニスコートほか整備工事

- ・滝野中学校北側において、テニスコート全6面のうち4面を整備した。（工期は令和7年6月30日まで）

(13) 旧滝野保健センターほか解体工事

- ・旧滝野保健センター、既存テニスコート等の解体を行った。(工期は令和7年7月31日まで)

令和7年度

(1) 社地域小中一貫校整備

- ・令和7年4月3日に社学園小学校・社学園中学校竣工式典、令和7年4月19日に開校記念式典を開催した。

(2) 滝野地域小中一貫校開校準備委員会

- ・主に校訓、校章の選定について協議を行い、決定した。また、校歌の作詞者・作曲者が決定し、作成に着手した。
(開校準備委員会3回開催、下部委員会3回を含め計6回開催)
- 学校運営委員会：校歌、校章の選定について協議を行った。

(3) 埋蔵文化財発掘調査委託

- ・建設予定地に埋蔵されている文化財の発掘調査を行った。

(4) 滝野地域小中一貫校建設工事

- ・造成や解体などの先行工事が完了し、令和7年10月15日に滝野地域小中一貫校建設工事を着手した。

令和8年度以降

(1) 滝野地域小中一貫校開校準備委員会

- ・校歌を完成させ、広く周知を図る。また、引き続き徒歩通学路の確定に向けて協議を行う。

(2) 滝野地域小中一貫校整備

- ・滝野地域小中一貫校建設工事を進め、令和10年4月の開校を目指す。(工期は令和10年3月25日まで)

小中一貫教育の推進 ～ふるさとを愛し、自らの夢に挑む、自立したこどもの育成～

	2024 令和6年度	2025 令和7年度	2026 令和8年度	2027 令和9年度	2028 令和10年度
教育委員会 各学校	建設工事(社地域) 実施設計(滝野地域)	建設工事(滝野地域)	建設工事(滝野地域)	建設工事(滝野地域)	
	相互乗り入れ 授業の実施				
	小中一貫カリキュラム による指導				
	小小・小中間交流 活動の計画的実施				
	ふるさと学習 「かとう学」の実施				
	小中一貫教育				
東条地域 開校準備委員会 2016 (H28) 年 と 2020 (R2) 年度	R3 東条学園小中学校 開校 学校運営協議会 設置				
社地域 開校準備委員会 2019 (R1) 年度 と 2024 (R6) 年度	施設整備委員会 学校運営委員会	社地域小中一貫校 開校 学校運営協議会 設置			
滝野地域 開校準備委員会 2022 (R4) 年度 と 2026 (R9) 年度	施設整備委員会 学校運営委員会	(建設工事開始) 検討事項：整備、校歌、校章、校訓、制服等	校歌検討		滝野地域小中一貫校 開校 学校運営協議会 設置



校舎全体 南側からの鳥瞰図